

会長年頭ご挨拶

会員の皆様

令和7年、明けましておめでとうございます。日本病院薬剤師連盟会長の武田泰生でございます。本年も皆様とともに連盟活動を進めていくことを大変嬉しく思います。引き続きよろしくお願い申し上げます。

年始の活動では薬剤師国会議員の本田顕子参議院議員、神谷政幸参議院議員と面談いたしました。面談の概略としては、病院薬剤師の処遇改善を引き続き関係各所に働きかけること、患者さんに寄り添った業務展開として在宅における薬物治療管理への関与、対人業務の拡充を見据えた臨床能力の確保、業務運営のあり方等をお話して参りました。

今後、病院薬剤師は、医療従事者の働き方改革に対応するため、医薬品全般に関わる業務の効率化やタスク・シフト/シェア、医療 Dx の推進等が求められます。次世代医療を担う薬剤師の育成のためには、職能の拡大、資質の向上、薬剤師確保の3つを柱に様々な取組を進めていきます。

日本病院薬剤師連盟では、党派を超えて薬剤師議員を国政の場に送り出すための支援に取り組んでいます。病院・診療所および介護保険施設に勤務する多くの薬剤師の皆様には、連盟活動の趣旨をご理解いただくと共に、ぜひ本連盟にご加入いただきまして、ご支援とご協力を賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。



2025年1月14日、参議院会館(本田顕子先生のお部屋にて)